

令和2年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 市民自治 部 環境政策 室 公園 課

1. 基本情報

404

施設名	大阪空港周辺緑地（伊丹スカイパーク）		
施設の設置目的	騒音の緩和等、空港周辺地域の生活環境を改善すると共に、周辺地域住民のみどり豊かな憩いの場としての積極的な利用が可能な緑地として、また災害時の活動拠点の機能を備えた避難地として、広く市民に提供することを目的とする。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 空港を活かしたまちづくり 主要施策： 空港を生かした活性化への取り組み		
指定管理者の名称	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社 (団体の住所又は所在地) 東京都調布市調布ヶ丘3丁目6番地3		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和 2 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間利用者数 (利用者数・駐車台数)	
	今年度の目標値	690,000	今年度の実績値 634,601

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H28	H29	H30	R元	R2(上期)	R2(通期)
	利用者数							297,179
駐車台数							70,501	149,069

3. 経費情報

〈単位:千円〉

		区分	平成30年度(2018)	令和元年度(2019)	令和2年度(2020)	3ヵ年平均
収入		使用料収入	—	—	61,849	61,849
		事業収入	—	—	3,696	3,696
		その他	—	—	4,935	4,935
		指定管理委託料	—	—	17,045	17,045
		①合計	—	—	87,525	87,525
支出	維持管理	光熱水費	—	—	6,259	6,259
		清掃等委託料	—	—	57,535	57,535
		土地建物賃料	—	—	0	0
		修繕料	—	—	4,600	4,600
	運営	人件費	—	—	17,945	17,945
		事業等経費	—	—	11,235	11,235
		その他	—	—	0	0
		指定管理納付金	—	—	0	0
	②合計	—	—	97,574	97,574	
	純収支(①-②)	—	—	△ 10,049	△ 10,049	

			H27	H28	H29	H30	R元	R2
施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ 〈単位:千円〉		市の収入	—	—	—	—	—	9
		(内、使用料収入)	—	—	—	—	—	0
		市の支出	—	—	—	—	—	25,517
		(内、指定管理委託料)	—	—	—	—	—	17,045
		実質経費(歳出-歳入)	—	—	—	—	—	25,508

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	清掃・修繕は定期的に行っている。保守点検については仕様書その他、空調・放送設備の点検を追加した。新規購入した備品に関しては備品台帳を作成し管理している。	B	清掃・修繕は定期的に行っている。保守点検は仕様書に基づき、年間計画を作成し管理されている。修繕業務については、伊丹市との協議をもって実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	総括責任者もしくは副責任者が常駐している。運営に関する研修を実施している。必要資格の取得を実施している	B	管理運営に必要な人員が確保されており、計画通りに実施されている。職員研修は年間計画に基づき実施されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急連絡網を作成。年2回の避難訓練を実施。防犯・防災マニュアルを作成。	B	消防計画に基づき年2回避難訓練を実施している。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	食事提供の為にキッチンカーの配置や、体験学習室の活用を実施した。冬季のイルミネーションやキャンドルイベントを実施した。トラブルに対しても、お客様目線に対応するよう徹底した。	B	定期的に自主事業を実施して利用者増加の取り組みを行っている。苦情・トラブルについて対応内容を職員で共有している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	コロナ禍に伴い変更、縮小等があったが、対策を講じ可能な範囲で実施した。	B	コロナ禍の対応を必要とされたが、事業計画に基づき実施されている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	書類は鍵付きキャビネットに保管し管理を実施している。HP、SNSでの情報発信を積極的に実施している。	B	個人情報情報は鍵付きキャビネットに保管し適切に管理している。定期的にホームページ・SNSにより情報提供が行われている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	コロナ禍に伴い春季の収入に差が出たが、状況に適した内容で運営している。	B	コロナ禍による影響がでたが、その他は収支計画に基づき適正に運営されている。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	緊急事態宣言によるコロナウイルス感染症拡大対策により、駐車場・遊具の閉鎖を実施したため計画に対して減収となったが、宣言解除後は感染症対策を行いながら自主事業を実施するなど来園者増加への取り組みは評価できる。植栽管理についてはこれまでの水準を低下する箇所が散見されたが、改善に向けた管理計画の見直し、管理マニュアルの作成を実施して改善に取り組んでいる。次年度以降は、コロナウイルス感染症対策を実施しての管理運営が必須となるため、これまで以上に職員育成や管理運営の改善を実施してサービス向上に努めて頂きたい。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」=取組状況の水準が普通である。

「A」=良好である又は成果があった。

「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和2年12月1日～令和2年12月13日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	1.伊丹スカイパークを何で知りましたか？ →紹介40% ホームページ23% SNS5% 2.駐車料金20分100円についてどう思いますか？ →普通61% 高い27% 安い7% 3.開催・設置して欲しいイベントはありますか？ →飛行機関連23% 飲食21% イルミネーション19% 4.来園し、特に魅力を感じたものは何ですか？ →眺望45% 遊具22% 雰囲気18%	1.ホームページ、Instagram、Twitterでの積極的な情報発信 2.キッチンカー等園内コンテンツの充実を図っている。 3.冬季イルミネーション、キャンドルイベントを実施した。 4.園内整備、遊具の点検整備を計画的に実施した。
回答者数	227	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
植栽管理の徹底	植栽管理に係る人員の増員、剪定・除草頻度の見直し
修繕計画書・植栽管理計画書の未作成	各種計画書の作成

令和3年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市交通 部 みどり公園 室 公園 課

1. 基本情報

404

施設名	大阪空港周辺緑地（伊丹スカイパーク）		
施設の設置目的	騒音の緩和等、空港周辺地域の生活環境を改善すると共に、周辺地域住民のみどり豊かな憩いの場としての積極的な利用が可能な緑地として、また災害時の活動拠点の機能を備えた避難地として、広く市民に提供することを目的とする。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：市民力・にぎわい・活力 施 策：空港との共生 実施施策：万全の安全と環境対策のもとで、空港と共生するまち		
指定管理者の名称	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社 (団体の住所又は所在地) 東京都調布市調布ヶ丘3丁目6番地3		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和 2 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間利用者数 (利用者数・駐車台数)	
	今年度の目標値	710,000	今年度の実績値 642,423

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H29	H30	R元	R2	R3 (上期)	R3 (通期)
	利用者数						634,601	306,759
駐車台数						149,069	72,274	149,681

3. 経費情報

〈単位:千円〉

		区分	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	3カ年 平均
収入		使用料収入	—	61,849	62,831	62,340
		事業収入	—	3,696	3,774	3,735
		その他	—	4,935	4,532	4,734
		指定管理委託料	—	17,045	16,045	16,545
		①合計	—	87,525	87,182	87,354
支出	維持管理	光熱水費	—	6,259	6,546	6,403
		清掃等委託料	—	57,535	43,315	50,425
		土地建物賃料	—	0	0	0
		修繕料	—	4,600	4,600	4,600
	運営	人件費	—	17,945	26,201	22,073
		事業等経費	—	11,235	5,399	8,317
		その他	—	0	0	0
		指定管理納付金	—	0	0	0
	②合計	—	97,574	86,061	91,818	
	純収支 (①-②)	—	△ 10,049	1,121	△ 4,464	

			H28	H29	H30	R元	R2	R3
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ 〈単位:千円〉	市の収入		—	—	—	—	9	7
	(内、使用料収入)		—	—	—	—	0	0
	市の支出		—	—	—	—	25,517	32,746
	(内、指定管理委託料)		—	—	—	—	17,045	16,045
	実質経費 (歳出-歳入)		—	—	—	—	25,508	32,739

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	清掃・修繕は定期的に行っている。保守点検については点検業者の見直しを行い、より適している業者を選定。新規購入した備品に関しては備品台帳を作成し管理している。	B	園内は定期的に清掃されており清潔に保たれている。保守点検は仕様書に基づき、適正に行われている。修繕業務は修繕箇所一覧表を作成し、市との協議により重要度を決定して適切に実施している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	総括責任者もしくは副責任者が常駐している。運営に関する研修を実施している。必要な新規資格の取得を行った。	B	総括責任者及び副責任者が常駐するように人員が配置されている。年間事業計画書に基づき職員研修が実施されている。必要な資格者が配置されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急連絡網を作成。年2回の避難訓練を実施。防犯・防災マニュアルを作成。	B	緊急時の連絡体制が確立されており、避難訓練も実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	B			
サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。		B	食事提供のためのキッチンカーの配置や、体験学習室の使用計画をしたがコロナ禍の為に送り返り。週末の滞在時間も伸びており施設の満足度に繋がっている。掲示物を増やす事で、安全性を高めトラブル・苦情を未然に防ぎ、対応数の軽減を図る。		B	
利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B					
苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B					
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	特定利用者を優先したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B	コロナ禍に伴い変更、縮小等はあったが、対策を講じ可能な範囲で実施した。	B	コロナ禍による伊丹市対応方針に従い、自主事業の一部中止や縮小となったが、可能な範囲で実施されている。
		指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B			
		施設の設定目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B			
	事業等の実施状況	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	書類は鍵付きキャビネットに保管し個人情報管理を実施している。HP、SNSでの情報発信と広報いたみへの掲載依頼、FM伊丹への情報提供を行っている。	B	個人情報記載された書類は鍵付きキャビネットに保管するなど適切に管理している。ホームページやSNS等を利用して、キッチンカーやイベントの情報を積極的に発信し、利用者増に取り組んでいる。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	コロナ禍に伴い規制期間があり、収入に差が出たが、経費等の調整を行いながら状況に適した内容で運営している。	B	緊急事態宣言で駐車場を閉鎖したため収入減となったが、感染症対策を実施し可能な範囲で自主事業を企画するなど状況に応じて運営している。
		経理処理は、適切に行っているか。	B			
		収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言発令により、ゴールデンウィーク期間は駐車場を閉鎖したため、4・5月の使用料収入が計画に対して減収となった。しかしながら、伊丹市対応方針に従い可能な範囲で自主事業を行うなど事業収入は計画を達成しており、指定管理者の収益改善の取り組みは評価できる。施設管理については、樹木のせん定が適切に実施されていないことが散見され改善指導を行った。その後は、市と協議を重ねて樹木管理表を作成するなど業務改善に取り組んでおり、来年度は今年度以上の水準での業務実施を期待する。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和4年3月19日～令和4年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	1. 伊丹スカイパークを何でしましたか？ →知人の紹介35% ホームページ31% SNS17%	1. ホームページ、インスタグラム、twitterでの積極的な情報発信を行っている。 2. ホームページでおすすめの眺望スポットやキッチンカーの出店情報を案内している。 3. 関西エアポート(株)との合同イベントや、体験教室など、アンケート結果を参考にイベントを企画している。 4. 利用者の満足度向上に向けて、魅力的なイベントの企画を実施していく。
回答者数	2. 公園に来た目的は？ →空港眺望72% 遊具18% キッチンカー5%	
203	3. 開催して欲しいイベントは？ →飛行機関連イベント51% 体験教室19% 季節の花壇19%	
	4. 総合的な満足度は？ →満足63% まあまあ満足33% どちらともいえない4%	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
樹木のせん定計画が実際の現場に合わせて作成されておらず、適切に管理されていないことが散見された。	樹木管理表を作成し、樹木ごとにせん定期や樹木のせん定方法などを明確にした。
施設出入口など、利用者が確認できる場所に指定管理者の名称、連絡先が表示されていなかった。	施設出入口に指定管理者の名称、連絡先を表示した。

令和4年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市交通 部 みどり公園 室 公園 課

1. 基本情報

404

施設名	大阪空港周辺緑地（伊丹スカイパーク）		
施設の設置目的	騒音の緩和等、空港周辺地域の生活環境を改善すると共に、周辺地域住民のみどり豊かな憩いの場としての積極的な利用が可能な緑地として、また災害時の活動拠点の機能を備えた避難地として、広く市民に提供することを目的とする。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：市民力・にぎわい・活力 施 策：空港との共生 実施施策：万全の安全と環境対策のもとで、空港と共生するまち		
指定管理者の名称	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社 (団体の住所又は所在地) 東京都調布市調布ヶ丘3丁目6番地3		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和 2 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間利用者数 (利用者数・駐車台数)	
	今年度の目標値	730,000	今年度の実績値 665,961

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H30	R元	R2	R3	R4(上期)	R4(通期)
	利用者数					634,601	642,423	356,456
駐車台数					149,069	149,681	82,138	153,132

3. 経費情報

〈単位:千円〉

		区分	令和2年度(2020)	令和3年度(2021)	令和4年度(2022)	3カ年平均
収入		使用料収入	61,849	62,831	64,665	63,115
		事業収入	3,696	3,774	3,563	3,678
		その他	4,935	4,532	0	3,156
		指定管理委託料	17,045	16,045	15,608	16,233
		①合計	87,525	87,182	83,836	86,181
支出	維持管理	光熱水費	5,785	6,546	8,191	6,841
		清掃等委託料	57,535	43,315	39,437	46,762
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	4,600	4,600	4,600	4,600
	運営	人件費	17,945	26,201	27,317	23,821
		事業等経費	11,235	5,399	5,407	7,347
		その他	0	0	0	0
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	97,100	86,061	84,952	89,371	
純収支(①-②)			△ 9,575	1,121	△ 1,116	△ 3,190

			H29	H30	R元	R2	R3	R4
施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ 〈単位:千円〉		市の収入	-	-	-	9	7	8
		(内、使用料収入)	-	-	-	0	0	0
		市の支出	-	-	-	25,517	32,746	29,530
		(内、指定管理委託料)	-	-	-	17,045	16,045	15,608
		実質経費(歳出-歳入)	-	-	-	25,508	32,739	29,523

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	清掃・修繕は定期的に実施している。保守点検については年間計画を作成し計画通り実施している。新規購入した備品に関しては備品台帳を作成し管理している。	B	園内は定期的に清掃されており清潔に保たれている。保守点検は仕様書に基づき、適正に行われている。修繕業務は修繕箇所一覧表を作成し、市との協議により重要度を決定して適切に実施している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	総括責任者もしくは副責任者が常駐している。運営及び防犯・防災に関する研修を実施している。適時必要な資格・講習の取得を実施している。	B	総括責任者及び副責任者が常駐するように人員が配置されている。年間事業計画書に基づき職員研修が実施されている。必要な資格者が配置されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	年2回の避難訓練を実施。防犯・防災の研修及び訓練を実施している。	B	緊急時の連絡体制が確立されており、避難訓練も実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	キッチンカーによる飲食物の提供、体験教室等アンケートにて要望の多いイベントを実施。お客様のご意見、要望等の情報をスタッフで共有し迅速に対応及び改善をしている。	B	新たな自主事業を企画する等、利用者増へ向けた取り組みを行っている。また、利用者アンケートを実施し、イベント計画の参考にしている。苦情・トラブルを職員で共有するなど適切に対応している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	アクセサリ体験教室を月2回実施している。また模型展示会、わんにゃんマーケット等の新規イベントを実施した。	B	新規の自主事業を積極的に実施し、利用者のサービス向上に取り組んでいる。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	書類は鍵付きキャビネットに保管し個人情報管理を実施している。HP、SNSでの情報発信をと旅行雑誌等への情報の掲載を行っている。	B	個人情報が記載された書類は鍵付きキャビネットに保管するなど適切に管理されている。SNS等によりイベント周知を行うなど、利用者増に向けて取り組んでいる。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	新型コロナウイルス感染症の拡大により計画通りのイベントが実施できなかったが、状況に応じた内容で運営している。	B	新型コロナウイルス感染症の拡大のなか、感染症対策を実施し、可能な範囲でイベントを実施するなど状況に応じて運営している。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たさず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	新型コロナウイルス感染症の影響により、計画していたイベントが中止となるなど目標としていた利用者数を達成できなかったが、感染症対策を実施したうえで開催可能な新規のイベントを実施するなど、利用者増加の取り組みは評価できる。次年度以降も積極的なイベント等の実施により目標の達成を期待する。施設管理については、樹木せん定を計画的に実施できるように管理表の作成や、消防局が実施した災害対応訓練に参加するなど積極的に業務向上に取り組んでいる。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和5年3月24日～令和5年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	1.伊丹スカイパークを何で知りましたか？ →ホームページ 46% 知人 40% SNS 11%	1.ホームページ、インスタグラム、ツイッターでの積極的な情報発信を行っている。 2.ホームページでおすすめの眺望スポットやキッチンカーの出店情報を案内している。 3.アクセサリ体験教室を月2回実施、飛行機模型展示会、キャンドルイベントを実施した。 4.利用者の満足度向上にむけ、魅力的な自主事業のイベントを実施していく。
回答者数	2.公園に来た目的は？ →空港眺望 63% 遊具 29% その他 7%	
	3.開催して欲しいイベントはありますか？ →飛行機関連 59% ナイター 20% 体験教室 18% その他 4%	
213	4.公園を利用して総合的な満足度はいかがですか？ →満足 72% まあまあ満足 24% どちらとも言えない 4%	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置

令和5年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市交通 部 みどり公園 室 公園 課

1. 基本情報

404

施設名	大阪国際空港周辺緑地（伊丹スカイパーク）		
施設の設置目的	騒音の緩和等、空港周辺地域の生活環境を改善すると共に、周辺地域住民のみどり豊かな憩いの場としての積極的な利用が可能な緑地として、また災害時の活動拠点の機能を備えた避難地として、広く市民に提供することを目的とする。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：市民力・にぎわい・活力 施 策：空港との共生 実施施策：万全の安全と環境対策のもとで、空港と共生するまち		
指定管理者の名称	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社 (団体の住所又は所在地) 東京都調布市調布ヶ丘3丁目6番地3		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和 2 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間利用者数 (利用者数・駐車台数)	
	今年度の目標値	750,000	今年度の実績値 606,980

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R元	R2	R3	R4	R5 (上期)	R5 (通期)
		利用者数			634,601	642,423	665,961	310,961
駐車台数				149,069	149,681	153,132	71,284	139,172

3. 経費情報

<単位:千円>

区分		令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	3カ年平均	
収入	使用料収入	62,831	64,665	57,197	61,564	
	事業収入	3,774	3,563	3,833	3,723	
	その他	4,532	0	0	1,511	
	指定管理委託料	16,045	15,608	15,608	15,754	
	①合計	87,182	83,836	76,638	82,552	
支出	維持管理	光熱水費	6,546	8,191	7,355	7,364
		清掃等委託料	43,315	39,437	32,757	38,503
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	4,600	4,600	4,600	4,600
	運営	人件費	26,201	27,317	31,884	28,467
		事業等経費	5,399	5,407	7,220	6,009
		その他	0	0	0	0
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	86,061	84,952	83,816	84,943		
純収支 (①-②)		1,121	△ 1,116	△ 7,178	△ 2,391	

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		H30	R元	R2	R3	R4	R5
		市の収入	-	-	9	7	8
	(内、使用料収入)	-	-	0	0	0	0
市の支出		-	-	25,517	32,746	29,530	19,114
	(内、指定管理委託料)	-	-	17,045	16,045	15,608	15,608
実質経費 (歳出-歳入)		-	-	25,508	32,739	29,523	19,107

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理 体制等 に関する 事項	維持管理業務 の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	館内清掃は専門業者による清掃を年3回実施し、日常清掃は毎日実施している。保守点検については年間計画を作成し計画通り実施している。備品は台帳に記載し適切に管理している。修繕業務は修繕計画を作成し市と協議しながら実行している。ゴミの分別等を適切に実施している。	B	園内は定期的に清掃されており清潔に保たれている。保守点検は仕様書に基づき、適正に行われている。修繕業務は修繕箇所一覧表を作成し、市との協議により重要度を決定して適切に実施している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの 実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	総括責任者、副責任者(総務経理)、副責任者(施設管理)を配置している。業務・人権・防災防災等の研修を計画を立て実施している。防火管理者は統括責任者が取得している。	B	総括責任者及び副責任者が常駐するように人員が配置されている。年間事業計画書に基づき職員研修が実施されている。必要な資格者が配置されている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への 取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	年2回の避難訓練を実施している。防犯・防災の研修及び訓練を実施している。緊急時の連絡体制を事務所に掲示している。	B	緊急時の連絡体制が確立されており、避難訓練も実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等 に関する 項目	サービス向上 への取組状況 等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	アンケートにて要望の多いキッチンカー、体験教室、飛行機関連、夜間イベントを実施している。お客様のご意見、要望等の情報をスタッフで共有し迅速に対応及び改善をしている。	B	新たな自主事業を企画する等、利用者増へ向けた取り組みを行っている。また、利用者アンケートを実施し、イベント計画の参考にしている。苦情・トラブルを職員で共有するなど適切に対応している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施 状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	自主事業は年度当初に計画を立て実施している。令和5年度は新規事業でピアガーデンを実施した。	B	新規の自主事業を積極的に実施し、利用者のサービス向上に取り組んでいる。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B			
	個人情報保護・情報公開 への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	書類は鍵付きキャビネットに保管し個人情報管理を実施している。HP、SNSでの情報発信と旅行雑誌等への情報の掲載を行っている。	B	個人情報記載された書類は鍵付きキャビネットに保管するなど適切に管理されている。SNS等によりイベント周知を行うなど、利用者増に向けて取り組んでいる。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	状況に応じた運営を行い、適正な経理処理を行っている。	B	利用者増加に向けて新規イベントを実施するなど状況に応じて運営しており、適切な経理処理が行われている。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	酷暑であったこともあり、目標とする来園者数を達成できなかったが、ピアガーデンやキッチンカーフェスティバルなど来園者が楽しめる新規イベントを実施しており、利用者増加の取り組みは評価できる。次年度も積極的なイベント等の実施により目標の達成を期待する。
総合評価	施設管理については、樹木せん定や設備点検、修繕を計画的に実施できるように一覧表を作成し適切に取り組んでいる。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」=良好である又は成果があった。

「B」=取組状況の水準が普通である。

「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応 【実施期間】令和6年3月20日 ~ 令和6年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	1.伊丹スカイパークを何で知りましたか? 知人 44% ホームページ 31% SNS 13% 雑誌 6% ポスター 5%	1.より多くの方にとってもらうために、庁舎とイオン伊丹昆陽でデジタルサイネージによる情報発信を予定している。
回答者数	2.開催して欲しいイベントはありますか? 飛行機関連 57% 体験教室 17% ナイター 16% 音楽イベント 10%	2.飛行機模型展示会を令和6年4月に予定しており、アクセサリ体験教室を月1~2回予定している。ナイターイベントとしてピアガーデンを夏季に予定している。
202	3.総合的な満足度はいかがですか? 満足 68% まあまあ満足 30% どちらとも言えない 1%	3.今後も利用者の満足度向上のために、自主事業やイベントなど魅力の向上と発信に努める。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
なし	-
なし	-